



【学校教育目標】

《 自分の良さを発揮しながら、たくましく生き抜くことができる
ふるさと大好き 秋穂っ子の育成 》

1年の締めくくりです。

校長 村田 利樹

ついに「師走」の声を聞くところになりました。朝の正門でも「今日から12月だあ。」という声が聞こえました。子どもたちも何かしら感じるところがあるのでしょうか。ぜひ新しい年をご家族おそろいで健やかに迎えてください。世間一般には、コロナで明け暮れた一年、いろいろな制限や延期・中止を経験した一年、いたるところで、これまでに経験したことのない厳しさを味わった一年…、とさまざまな表現や解釈で語られています。秋穂小学校の一年も、決して安心できる一年ではありませんでした。しかし、令和2年、2020年をきちんと締めくくることが、新しい年を期待や希望をもって迎えることができる、大切なステップだと感じています。22日（火）、23日（水）には2学期末保護者懇談会を開催します。2学期の子どもたちの成長の様子をお伝えできる機会となればと思います。

2学期の学校行事から

○児童集会 縦割り班活動

児童が企画し運営する児童集会を、11月11日（水）に行いました。

6年生はすべてのコーナーの運営にあたり、縦割り班をリードするのは5年生が行います。身体を使うだけでなく、頭も使うさまざまなゲームや活動を計画し、縦割り班ごとに各コーナーを巡って行きました。

あちらこちらで歓声が聞かれ、みんながいっしょに楽しみながら、あっという間の2時間が過ぎました。

6年生は全体をリードしていく企画や運営に大切なことを学び、5年生は次のリーダーとしてのバトンをまた一つ受け継いだこととなります。4年生以下は、そんなお兄さんお姉さんに憧れをもつことができた児童集会でした。

○持久走試走

11月27日（金）やや肌寒い中でしたが、12月4日の本番に備え、持久走試走が行われました。体育の時間等でコースの確認はしていますが、実際に外に出て走るのはどの学年も初めてです。試走とは言いながら、子どもたちの表情は真剣そのものです。大きく息を弾ませながら、前の走者に必死に食らいついていく子どもたち。ゴール後の上気した顔、顔、顔。

12月4日の天気も崩れる心配はないようです。走路の安全誘導など、たくさんの方の保護者の方にご支援をいただきます。ありがとうございます。

当日は、運動場で、また走路で大きなご声援をいただきますようよろしくお願いいたします。



タブレット(機器)配付とタブレットドリル(サイト)の活用について

国の「GIGAスクール構想」に基づいて、山口市では小中学校の児童生徒一人ひとりに、家庭学習で活用できるタブレットの配付を今年度中に行う、という計画を立てています。

先日来、学校から活用にあたって必要な「団体コード」（メールにてお知らせ）「個人ID」と「個人PW」（重要な個人情報であるため封筒に入れて配付）のお知らせ、利用ガイドや希望者へのタブレットの先行配付のお知らせなど、矢継ぎ早のプリント配付でたいへんご心配をおかけしています。

タブレットドリルの問題を解くためのサイトへの入り方や解き方には少し慣れが必要であるため、冬休みまでには各学年で、現在学校にあるPCやタブレットを使って練習します。（すでに行っている学年もあります。）

市の一斉配付まで待たずとも、Wi-Fi環境のもとで、現在ご家庭にあるPCやタブレット、スマホでも利用が可能です。（私見ですが、スマホでは画面が小さく少し見づらいかないところですか。）

機器の管理や適正な利用にあたっては、保護者の方のご協力をいただきながらになりますが、緊急事態への対応、家庭学習や自主学習の充実のために活用をいただきたいところです。専用のタブレットの先行配付を希望される方は、ご案内のとおり12月9日（水）までに、学校あて申請書をご提出ください。